

さがみはら ぼらんていあ情報誌 季刊

わくわく



2016 冬号

座談会 新たな出発 NPOれんきょう

又吉

旅

私が選んだハイキングコース

認定 特定非営利活動法人 相模原ボランティア協

わくわく編集委員会

初冬に

尾崎喜八

初冬の朝の金いろの光が

山茶花の冷たい花びらをきらびやかにする。

空は多くの昔のように青い。

すべての形象は無数のきのうを謎のようにして、

今朝はあらゆる物が不意の客のようである。

季節が新しくした明るい樹々や鳥の声、

わたしは自分が単純な

この世の形象のひとつである事をよるこぶ。

すべてがわたしに近く、みな秀抜に見える。

そしてわたしに近いものがわたしから遠ざかる

時、

それはますます美しい。

自然よ、

風と光のあなたの無限の広がりの中で、

いつもあなたの方を向いている者としてわたしは

生きよう。

わたしはもはや所有の欲望をやめて、

加わり、知り、うちくだかれ、ちりばめられ、

内から輝くあなたの分身のひとつとして、あなた

の中に深くめざめる。



も く じ 16冬号

巻頭詩	1
もくじ	2
新たな出発 NPO れんきょう	3~7
情報のページ~市内のAED 設置場所	8~12
富弘美術館と足利の旅~“土の会”日帰りバスツアーに参加して~/高橋功	13~14
大學庭球部同期北海道旅行/高梁功	15~17
相模原の史跡—淵辺義博居館跡	18
神奈川のご当地グルメ~その9~	19~21
障がい者の詩	22~23
清新高齢者(地域包括) 支援センターを訪ねて	24~25
人物シリーズ 32 原 裕子さん	26



まんが「わくわくさん」	27
手話シリーズ 27	28~29
パズルにチャレンジ	30~31
私が選んだハイキングコース (磯部地区 勝坂遺跡を中心に: 西本)	32~33
(市が尾: 小倉)	34~35
相模原ボランティア協会(PR)	36
編集後記 (裏表紙の裏)	37

新たな出発 NPOれんきょう

二〇一五年十一月九日

あじさい会館ボランティア活動室にて

NPO法人れんきょうの皆さん

大石真弥さん (理事・副会長)

鈴木秀美さん (理事・会長)

羽田 彌さん (理事・副会長)

平柳眞一さん (理事)

古山 高さん (理事・会計担当)

司会／西本敬 (ボランティア協会)

NPOれんきょう＝特定非営利活動法人

相模原市障害児者福祉団体連絡協議会

◆私とれんきょう

司会／今日はNPOれんきょうの皆様に来ていただいてありがとうございます。ご自身の自己紹介をお願いします。

鈴木／出身母体は相模原市障害児・者の親の会、通称相模原やまびこ会です。

会員はほとんどが自閉症児者の親で、

会員数が約

八十五名で

す。今まで

は会長をや

つていまし

たが、一年

前に交代し

て、その代

わりに昨年

かられんきょうの会長になりました。

よろしく願います。

司会／それでは古山さん

古山／私は相模原失語症友の会で事務局をやっています。失語症の方々はし

やべることが大変難しいのでコミュニティ

ケーションがとれにくいということ、

外部との折衝とかがうまくいかない、

事務局が支援していかないとうまく成

り立たないということ、事務局を

やらしていただきたいです。れんき

ょうのほうは理事・会計担当をやつて

います。

羽田／私は相模原市腎友会、透析をし

ている患者の会です。平成一八年から

役員をやっています。透析をやりだし

てから来年で二〇年になります。透析

は週三回、火、木、土とやっています

て、その時間的制約がありまして、皆

さんにその点迷惑をかけています。今

市の腎友会には四〇〇名強の会員がお

ります。れんきょうの副会長をやらせ

ていただいています。

大石／私は相模原市精神障害者家族会

通称「みどり会」に所属しています。

親の立場から活動しています。入会一

年目から副会長で、前会長の米山さん

と一緒にれんきょう関係もやっています。

れんきょうでは、昨年から副会長

をやっています。精神という障がい、

ある意味で対象外といわれているなら

ば、やはりお引き受けしたほうが良い

のではないかとということでお受けしま

した。当事者団体の「あしたば会」が

あり、いつも一緒に活動しています。

立ち位置は家族ですけど、精神医学の

勉強をしてきているので、できるだけ

当事者主体のところ、活動したり学習

したりしています。将来は社会の中で、活動できる障がい者の、若い世代の人たちが重責を担ってほしいと思います。

平柳／相模原市肢体不自由児者父母の会会長、そしてれんきょうの理事をしている平柳です。三〇歳の頃に前会長の渡辺さんから講演会で五、六歳児の話をして欲しいとの依頼を受け、その後入会してほしいとお誘いを受け、父母の会に入会しました。副会長になってくれと言われ、それから約二〇年弱副会長で、それから現在二〇年会長をやっている



ので四〇年近くやっています。神奈川県の上野支部の会のほうも役員をしています。

へきて連協のNPO法人化ということ、で動きつつ、ボランティア協会の理事

も六年間やらせていただいたりしてしました。

◆任意団体連協 設立と危機

司会／皆さん、ご家族がありながら様々なことをやっていらっしやること、がよくわかりました。さて、以前からある「連協」、正式には「相模原市障害児者福祉団体連絡協議会」ですが、当初の任意団体がどういう趣旨で誕生したかを簡単に説明いただけますか。

鈴木／一番長くやっておられる平柳さんお願いします。

平柳／私は創立当時からいますが、当時の渡辺会長と腎友会の山越会長がメインになって立ち上げました。腎友会さんのメンバーは、人工透析の中間の日はお元氣なので、就労ということ、山越会長が非常に気にされ、渡辺さんが市長さんに相談に行ったら、一つの団体にそういう便宜を図ることはできないから、障がい者がまとまって組織を作って、市が建物を作ったらそこに売店か何かを作って委託して、そこに

就労したらどうだろうと提案を頂いた。その後、各障がい者団体や地域作業所連絡協議会にもお話をして一〇団体ほどが参加し、銀河アリーナ内の売店などから始まりました。それが広がり、あじさい会館、ウエルネスなどへと広がっていきました。

連協ができて障がいをお持ちの方の就労ができてきた。そして、医療とか教育とかの講演会も行なって一般の方に障がいについての理解をしていただくような活動も行うようになりました。銀河アリーナがオープンしたときは、三〇〇人ものお客さんが詰めかけ、市の職員さんが交通整理をしたほどでした。いい船出でした。

ところが、一〇年過ぎたころからスポーツ施設も増え、競争が出てきて、チョッと疲れてきた。そのへんから、連協に危機がやってきました。連協は不要だ、解散しようという話が持ち上がりました。地域作業所が増加してくるなど、そういう時代の変化への連協の対応が追いついていなかったのかも

知れません。就労だけを追いかけていては、世界的な障がい者問題の動きが見えてこないといったことだったのだらうと思います。

大石／いくつかの団体が抜けていくといったことですね。今から年代が二〇



年遡ると一九九五年でしよ。世界では一九八一年頃から障がい者の問題がクロ

ーズアップされてきているのに、連協のメンバーは就労に目が行くから、社会、世界がどう見ているかが入ってこない。そこで方向性が一致しなくなってきたのでしようね。

平柳／私は絶対につぶしたら駄目だという立場でした。いろんなことがありましたが、結局のところ、連協はぎりぎりのところで解散をすることなく残ることになりました。しかし、退会す

る団体もありました。

司会／次にはどういう問題がありましたか？

平柳／連協の事務所を何とかしようということでした。あじさい会館はできたけれども、そこには連協が入居できる場所はありませんでした。そこで、市長懇談会で訴えるなど大変な思いをして、何とか二階に事務所をいただくことができました。これは、とってもいいことだったなと思います。

大石／拠点って大事ですよ。

司会／これら二つの出来事を経て、連協の道筋が出来てきたのですね。

平柳／鎮守会長の時代になって、就労のことだけでなく、障がいをお持ちの方々が目指してきたものが取り上げられるようになりました。

司会／例えばどんな風にですか？

大石／時代の変化とともに、世界の中心で障がい者の枠組みがしっかりしてきました。発言の場所もできてきた。きちんと発言できる障がい者が育ってきた。そういうことを大切にしようというこ

とになってきたと思います。

羽田／さっきの就労という話ですが、今回NPOになることで定款を考えたいんです。その時に従来の規約はどうなっていたのか見ると、「障がい児・者福祉団体の相互の密接な協調と連携を深め、対外的な折衝を円滑に図るとともに障がい児・者ニーズの調査研究を行い、相模原市の障がい児者の福祉向上に寄与する」と言うことで、就労ということは一つも入っていないんです。規約上はこういう変化があったんですね。

大石／それは鎮守さんの立ち位置が社会の流れに沿っていたんではないかと思えます。

◆法人化と事業

司会／さて、法人化ですが、大変なことだったでしようね。

鈴木／今年三月にNPO法人の認証取得をしたんですけど、その前、平成二五年にちょうど連協が二五周年になり、障がい者を取り巻く環境も法律が

だんだん整備されてきまして、もう一度連協のありかたを考えようということとで、「連協あり方検討委員会」を立ち上げました。羽田副会長が中心になってこれからの展開、趣旨などを各団体から出ている委員の方々と作り上げたのがこの「連協あり方に関する検討結果」ということです。

羽田／事務局体制を強化しなくてはならない、そのためには市から仕事を受託できるくらいでなくてはならないという話があり、受託をすると何かしらの収入を得られ、事務員を雇用できると同時に、受託事業だけでなくで自分たちの自主事業もやれる。そうなるとその次のステップに行ける。で、その受託事業を受けるためには法人化しなくてはいけない。ということが出てきて法人になることになりました。正直言って法人化するためには「紆余曲折」がありました。法人化することによって仕事量はどうなるのか、それぞれの役員は原籍の役員をしながらボランティアで出てきてますから。そこで、二

の足を踏むこともありまして……。総会でも役員会に一任するという決め方でした。そして、いろいろ検討して役員内で結論を出しました。

今考えるとやはりNPO法人は信頼性と透明性ということ、これが一つの大きな狙い、特性ですけど、予定どおり事業の拡大充実をということで、

市から委託事業を二ついただいで、今年始めています。一つは来年の四月に「障害者差別解消法」という法律が施行されるということ、

その啓発事業をということで受託をしています。この法律は一般の事業者も対象となり、事業の内容というのは商工会議所などを巻き込んで、大きな事業として動いているわけです。その中の一つとして来年の二月にフォーラムを開催します。主催は市で実施はれ



んきょうなんです。

それともう一つの受託事業は、「障害者福祉団体連携事業」ということで、具体的には私どもれんきょうのホームページを立ち上げ、障がい者に対しての一般市民の関心を高めたり、理解のための情報を発信するということを行います。これは市からの要請ですが、私たちとしては障がい者や福祉団体の存在を市内の障がい者に知らしめて、できれば入ってほしいということ、市とれんきょうのニーズを合体した形のホームページを立ち上げました。例えば、その中の一つとして「障がいを理解していただくために」ということで、一般市民が障がい者と接する時の色々なことなども発信していこうかなと思っております。

市内には三〇近くの障がい者団体があります。それを全部紹介し、私どもの加入団体一〇団体も詳しく紹介していきます。

◆今後への期待

司会／皆様、この後どんなことをやりたいなあと思ってるかをお話しいただけますか？

古山／私はれんきよの執行部に入ってる今一番若くて経験がないといった方がいいんですけど、たまたま家内がある日突然脳卒中で倒れて、身体麻痺と失語症を患って、初めてこのような会



に入ったものから、まだまだ周り全体がよくわからな
いし、今現在、失語症
のことで手
いっぱいで

す。今は裏方で皆さんの仕事を手伝いながら勉強している状態です。その中で失語症は世間ではまだまだ正しく理解されていないので、その辺かられんきよのお力を借りて関連団体などにPRして失語症の方たちがもう少し社会に認知されて活動しやすい体制を作

るのが大切だと思います。

大石／そうですね、私はれんきよに入れたことに感謝しています。各団体の体力はどうだろう、その手立てを一緒にできるかということ。やはり私たちは若くないので、後継者を育てることが大切です。そのために各団体の体力をどうやって支え合えるかっていうことを心配しています。

平柳／車いすの人と目の不自由な人のお互いの利害が違うこと、例えば、目の不自由な人は点字ブロックを歩き、交差点などでは段差があった方がいいところが、車いすの人は段差があるとガタガタして困る。連携に入って研修に行ったり旅行に行ったりして障がいの違いがわかって良かったと思います。これから高齢化で困るわけです。だから新しい会員がどんどん入ってきて、若い人がどんどん入ってきてくれたられんきよがいい形になっていくのではないかな。少々しんどいけど頑張るしかないと思います。

鈴木／先ほどの「あり方検討委員会」

は、これからの中期、長期の目的、こんなことをやりたいという事業が書いてあります。まだ実施には至っていませんけど、受託事業をもっと拡大していくとか、中期目標としては外出支援マップの製作。外出した時にこのトイレは使いやすいとか、ここはエスカレーターとかエレベーターが完備しているとか、あるいは、ここはもつと障がい者に優しくて使いやすくなった方がいいとか、そういうマップを作ろうとしています。あとは障がい者がたくさん集って、自分たちの就労の場を作っていく。お弁当を作ったりパンを作ったりして自分たちが働いたり。そのためにはホームページから啓発活動を通じて市民の方々の支援をいただきたいし、障がい者団体がもつとれんきよに入って下さればいいと思います。

司会／ありがとうございます。もつとたくさんお話ししたいことがおありだと思えますが今日はこのへんで。お忙しいところありがとうございます。(おわり)

—情報のページ—市内のAED設置場所 1—

今回は、相模原市内にあるAED設置場所の情報です。
いざというとき、人の命を救うかもしれない貴重な情報です。

(この情報は、相模原市のホームページ、ビッグデータから抜粋)

施設名	住所
緑区合同庁舎	相模原市緑区西橋本 5-3-21
青野原出張所	相模原市緑区青野原 1250-1
相模湖総合事務所	相模原市緑区与瀬 896
城山総合事務所	相模原市緑区久保沢 1-3-1
津久井総合事務所	相模原市緑区中野 633
藤野総合事務所	相模原市緑区小淵 2000
相模原市役所 本館	相模原市中央区中央 2-11-15
相模原市役所 第1別館	相模原市中央区中央 2-11-15
南区合同庁舎	相模原市南区相模大野 5-31-1
相原公民館	相模原市緑区相原 4-14-12
青根公民館	相模原市緑区青根 1372
大沢公民館	相模原市緑区大島 1776-5
桂北公民館	相模原市緑区与瀬 1134-3
佐野川公民館	相模原市緑区佐野川 2903
千木良公民館	相模原市緑区千木良 991-1
橋本公民館	相模原市緑区橋本 6-2-1 シティ・プラザはしもと
藤野中央公民館	相模原市緑区小淵 1992
串川地域センター(串川出張所併設)	相模原市緑区青山 1012
串川ひがし地域センター	相模原市緑区根小屋 1619-1
津久井中央地域センター(津久井中央連絡所併設)	相模原市緑区三ヶ木 414
小網地域センター	相模原市緑区太井 252-1
鳥屋地域センター(鳥屋出張所併設)	相模原市緑区鳥屋 1064
西青山地域センター	相模原市緑区青山 3184-1
三井地域センター	相模原市緑区三井 394-1
大野北公民館	相模原市中央区鹿沼台 1-10-20
小山公民館	相模原市中央区向陽町 8-1
上溝公民館	相模原市中央区上溝 7-7-17
清新公民館	相模原市中央区清新 3-16-1
田名公民館	相模原市中央区田名 4834
中央公民館	相模原市中央区富士見 2-13-1
光が丘公民館	相模原市中央区並木 4-7-9

—情報のページ—市内のAED設置場所2—

今回は、相模原市内にあるAED設置場所の情報です。

いざというとき、人の命を救うかもしれない貴重な情報です。

(この情報は、相模原市のホームページ、ビッグデータから抜粋)

施設名	住所
星が丘公民館	相模原市中央区星が丘 3-1-38
陽光台公民館	相模原市中央区陽光台 5-6-1
横山公民館	相模原市中央区横山台 1-20-10
麻溝公民館	相模原市南区当麻 1324-2
新磯公民館	相模原市南区磯部 916-3
大野台公民館	相模原市南区大野台 5-16-38
大野中公民館	相模原市南区古淵 3-21-1
上鶴間公民館	相模原市南区上鶴間本町 7-7-1
相模台公民館	相模原市南区相模台 1-13-5
相武台公民館	相模原市南区新磯野 3-29-13
東林公民館	相模原市南区相南 1-10-10
大沼公民館	相模原市南区東大沼 3-17-15
北本署	相模原市緑区橋本 4-16-6
大沢分署	相模原市緑区大島 1745-1
相原分署	相模原市緑区相原 4-14-9
城山分署	相模原市緑区川尻 1699-1
津久井本署	相模原市緑区寸沢嵐 574-2
藤野分署	相模原市緑区吉野 433-1
鳥屋出張所	相模原市緑区鳥屋 789-7
青根出張所	相模原市緑区青根 1289-4
相模原本署	相模原市中央区中央 2-2-15
田名分署	相模原市中央区田名 4841-3
淵野辺分署	相模原市中央区淵野辺本町 3-1-8
緑が丘分署	相模原市中央区緑が丘 1-32-25
上溝分署	相模原市中央区上溝 2163-9
南本署	相模原市南区相模大野 5-34-1
麻溝台分署	相模原市南区麻溝台 8-38-20
新磯分署	相模原市南区磯部 1229-1
東林分署	相模原市南区東林間 7-35-25
大沼分署	相模原市南区古淵 3-15-8
相武台分署	相模原市南区新磯野 2-51-1

—情報のページ—市内のAED設置場所3—

今回は、相模原市内にあるAED設置場所の情報です。
いざというとき、人の命を救うかもしれない貴重な情報です。

(この情報は、相模原市のホームページ、ビッグデータから抜粋)

施設名	住所
上鶴間分署	相模原市南区相模大野 7-40-4
杜のホールはしもと	相模原市緑区橋本 3-28-1 ミウイ 橋本 7.8 階
吉野宿ふじや	相模原市緑区吉野 214
相模原市立尾崎号堂記念館	相模原市緑区又野 691
相模原市津久井郷土資料室	相模原市緑区中野 1681-1
もみじホール城山	相模原市緑区久保沢 2-26-2
小原宿本陣	相模原市緑区小原 698-1
相模原市立博物館	相模原市中央区高根 3-1-15
相模原市立青少年学習センター	相模原市中央区矢部新町 3-15
史跡田名向原遺跡 旧石器時代学習 館（旧石器ハテナ館）	相模原市中央区田名塩田 3-23-11
市民会館	相模原市中央区中央 3-13-15
相模原市立図書館	相模原市中央区鹿沼台 2-13-1
相模川ふれあい科学館 アクアリウ ムさがみはら	相模原市中央区水郷田名 1-5-1
おださがプラザ	相模原市南区南台 3-20-1 ラク アル・オダサガ 4 階
グリーンホール相模大野（相模女子 大学グリーンホール）	相模原市南区相模大野 4-4-1
老人福祉センター溪松園	相模原市緑区大島 3339
さがみ湖リフレッシュセンター	相模原市緑区若柳 1207-4
城山障害者サービスセンターつ くしの家	相模原市緑区久保沢 2-25-25
城山保健福祉センター	相模原市緑区久保沢 2-26-1
相模原市立青野原診療所	相模原市緑区青野原 2015-2
国民健康保険青根診療所	相模原市緑区青根 1837-1
国民健康保険内郷診療所	相模原市緑区若柳 1207
相模原市立千木良診療所	相模原市緑区千木良 852-8
国民健康保険日連診療所	相模原市緑区日連 1037-1
相模原市立藤野診療所	相模原市緑区小淵 1656-1

—情報のページ—市内のAED設置場所4—

今回は、相模原市内にあるAED設置場所の情報です。

いざというとき、人の命を救うかもしれない貴重な情報です。

(この情報は、相模原市のホームページ、ビッグデータから抜粋)

施設名	住所
相模原西メディカルセンター	相模原市緑区中野 1681-1
清新デイサービスセンター	相模原市中央区清新 5-3-1
星が丘デイサービスセンター	相模原市中央区星が丘 4-9-14
ウェルネスさがみはら	相模原市中央区富士見 6-1-1
あじさい会館	相模原市中央区富士見 6-1-20
衛生試験所・環境情報センター	相模原市中央区富士見 1-3-41
けやき体育館	相模原市中央区富士見 6-6-23
陽光園	相模原市中央区陽光台 3-19-2
障害者支援センター松が丘園	相模原市中央区松が丘 1-23-1
新磯ふれあいセンター	相模原市南区新戸 2268-1
古淵デイサービスセンター	相模原市南区古淵 4-24-1
東林ふれあいセンター	相模原市南区東林間 1-22-17
南保健福祉センター	相模原市南区相模大野 6-22-1
南障害者地域活動支援センター	相模原市南区南台 4-12-54 市 営南台団地 4 号棟 1 階
老人福祉センター若竹園	相模原市南区若松 2-1-38
やまびこテニスコート	相模原市緑区小倉 1
小原プール	相模原市緑区小原 697-3
北市民健康文化センター（さがみはら北の丘センター）	相模原市緑区下九沢 2071-1
北総合体育館	相模原市緑区下九沢 2368-1
名倉グラウンド	相模原市緑区名倉 1000
ふじのマレットゴルフ場	相模原市緑区吉野 1010-1
銀河アリーナ	相模原市中央区弥栄 3-1-6
サティーフォー相模原球場	相模原市中央区弥栄 3-1-6
グリーンプール	相模原市中央区横山 5-11-1
市民健康文化センター	相模原市南区麻溝台 1872-1
総合体育館	相模原市南区麻溝台 2284-1
相模原麻溝公園スポーツ広場	相模原市南区麻溝台 3254
大野台南テニスコート	相模原市南区大野台 3-45-152
相模原麻溝公園競技場	相模原市南区下溝 4169

—情報のページ—市内のAED設置場所 5—

今回は、相模原市内にあるAED設置場所の情報です。

いざというとき、人の命を救うかもしれない貴重な情報です。

(この情報は、相模原市のホームページ、ビッグデータから抜粋)

施設名	住所
相模湖林間公園	相模原市緑区若柳 1432-2
相模原北公園	相模原市緑区下九沢 2368-1
津久井又野公園	相模原市緑区又野 829
小山公園	相模原市中央区小山 4-1
鹿沼公園	相模原市中央区鹿沼台 2-15-1
横山公園	相模原市中央区横山 5-11-50
相模原麻溝公園	相模原市南区麻溝台 2317-1
相模原麻溝公園動物広場	相模原市南区麻溝台 2317-1
古淵鶉野森公園	相模原市南区鶉野森 1-25-1
相模台公園	相模原市南区桜台 21
峰山霊園	相模原市南区磯部 4573-2
青根緑の休暇村いやしの湯	相模原市緑区青根 844
小原の郷	相模原市緑区小原 711-2
上大島キャンプ場	相模原市緑区大島 3657
相模湖駅前観光案内所	相模原市緑区与瀬 1104-2
相模川自然の村（相模川清流の里）	相模原市緑区大島 3497-1
鳥居原ふれあいの館	相模原市緑区鳥屋 1674
藤野観光案内所	相模原市緑区小淵 1702-3
藤野やまなみ温泉	相模原市緑区牧野 4225-1
ふるさと自然体験教室	相模原市緑区澤井 936-1
和田の里体験センター	相模原市緑区佐野川 491
篠原の里センター	相模原市緑区牧野 2881
望地弁天キャンプ場	相模原市中央区田名 5835 先
相模原市民たてしな自然の村	長野県北佐久郡立科町芦田ハケ野 赤沼平 995
相原小学校	相模原市緑区相原 4-13-14
青野原小学校	相模原市緑区青野原 1250-1
青根小学校	相模原市緑区青根 1331
旭小学校	相模原市緑区橋本 6-15-27
内郷小学校	相模原市緑区寸沢嵐 833
大沢小学校	相模原市緑区大島 1566

富弘美術館と足利の旅 土の会 日帰りバスツアーに参加して

高橋 功

日時：平成27年5月30日（土）

行先：富弘美術館（群馬県みどり市）、
豪族料理 新田の庄・寒山亭（太田市）、
旧足利学校・鏝阿寺（足利市）

参加費：三、五〇〇円

NPO法人相模原市難聴者協会・土の会のお誘いを受けバスツアーに参加した。

参加者は、手話通訳者、要約筆記者、
手話サークルメンバー四名その他ボランティアを含め総勢約四十名、相模原駅と橋本駅で乗車し午前八時に目的地に向かつて出発した。車内ではゲームなどしながら進んだが、行程は相模原インターから圏央道に入り、鶴ヶ島JCTから関越道、藤岡・高崎JCTで北関東道、伊勢崎ICで降る。国道122号線をわたらせ渓谷方面に向かい

【富弘美術館】に午前11時に着いた。

「群馬県みどり市」富弘美術館はみどり市東町草木にあり、すぐ下に人工湖草木湖と草木ダムがある。



みどり市は群馬県東部に位置し、

二〇〇六年に新田郡笠懸町、山田郡大間々町、勢多郡東村が合併して

出来た。群馬県で唯一つのひらがなの市である。

「草木湖・草木ダム」草木湖は利根川水系最大の人工湖で総貯水容量は六千万トンである。

「富弘美術館」星野富弘氏は一九四六年生まれ、一九七〇年中学の教員の時、クラブ活動中に頸椎を損傷し手足の自由を失う。入院中に口に絵筆をくわえ文字や絵を描き始める。

一九八一年に結婚、雑誌や新聞に詩画作品やエッセイを連載する。

一九九一年東村立富弘美術館、二〇〇五年新館、二〇〇六年熊本県芦北

町立富弘美術館を開設し、二〇〇六年の入館者は六百万人を超えたと言われている。

五百円の入場料を支払い入館すると順路に従って観て行くが、花の絵お母さんに思う事、結婚のことなど順序よく並べられ、一作一作本当に感動的でした。特に花の絵は色合いも良くきつちりと書かれていて、そこにつけられる詩も素晴らしい。「いのち」という題で“いのちより大切なものがある”と知り、生きているのがうれしかった”等は心に響いたし絵も素晴らしかった。

富弘さんの本のあとがきには、一つの作品を仕上げするのに約十日〜十五日、一日に筆を口に咥えられる時間は二時間程度で、それも色を妻に細かく指示し、そして別の紙に何度も塗って色合わせをする等、気の長いやり方で描いている。

星野富弘の本がいろいろ発行されて

いるが、“鈴の鳴る道”、“かぎりなくやさしい花々”、“愛、熱き淵より”、“いのちより大切なもの”等などがある。JR桐生駅からわたらせ渓谷線神戸駅（こうじ）下車、バスで十分です。是非お勧めします。



富弘美術館見学一時間後、昼食のため太田市の新田の庄・寒山亭に向かった。新田の庄は鎌倉初期に源氏の源義国が移り住みその長男義重が初代新田氏となり、この地、寺尾に城を築いたといわれる。新田氏はこの地を開拓し

ながら、この地で生産した穀物・野菜・鳥・魚など宮中に納めた。宮中では



それを使い神饌料理として作ったものが新田にも伝えられ、郷土料理として残っている。昼食は武将弁当「もつこめし」

や「おほうとう」等だったが酔の利いた混ぜご飯などなかなかのもので。お土産はおほうとう、切り込み、栗入り大どら焼き、みそを使ったかまど蒸し饅頭など。

昼食後、今日最後の観光場所、旧足利学校・鏝阿寺に向かった。

「旧足利学校」足利学校の創建は、奈良時代説、平安時代説、鎌倉時代説などがあるが、上杉憲実が現在国宝に指定されている書籍を寄進し、学長制度を設け再興した時からといわれている。入徳門・学校門入ると真正面に孔子廟があり右手に方丈が見える。などを見たあと方丈で初級

の漢字検定を受け、庫裡を見て回り行程は終わったが、出門する時に入学証に卒業の判を押してもらった。

「鏝阿寺」金剛山仁王院法華坊鏝阿寺と言ひ、本尊は大日如来。もともとは足利氏の館だったが、足利義氏が伽藍を整備し氏寺とした。本堂は国宝、鐘楼と経堂は重要文化財。

皆、歩き疲れたせいか出発の間が遅れたが、無事帰還する事が出来た。土の会では毎年春秋に定例旅行会が行われるが、行き先を吟味し我々を楽しませてくれます。土の会の幹事さん本当にご苦労様でした。



大学庭球部同期 北海道旅行

高橋 功

二〇一五年六月二十三日から二泊三日で大学庭球部の仲間と家族十人で北海道へ行きました。目的は二〇〇三年に同じ仲間で行き、その内の一人が二年前に亡くなった為に、そのS君の追悼と我々同期は八十歳になるので記念に集まろうと企画したものです。

メンバーの世話役は、十二年前も面倒を見てくれた元野村興業専務イトムカ鉱業所の所長だったマネージャーK君夫妻で、他のメンバーはキャプテンM君夫妻、S君の未亡人、Ki君、女子キャプテンUさん、Fさんと娘さんと私の十人です。

まず四月の初めに格安航空券を取るために六月二十三日JAL 553羽田10時45分発旭川行き、帰り六月二十五日JAL 564女満別発14時50分と決め、先ず航空券の予約をしました。又、宿泊を塩別つるつる温泉に二泊し、移動はつるつる温泉の送迎車で移動する事

とし、要望のあった旭山動物園以外はK君とつるつる温泉にお任せでスケジュールを作ってもらいました。

「野村興業・イトムカ鉱業所」 場所：北見市留辺蘂町（ルベシベ町）

大雪山系の東側に位置するイトムカ鉱業所は、一九七三年に廃棄物に含まれる水銀のリサイクル事業を始め、現在では使用済みの乾電池や蛍光灯の処理や多種多様の廃棄物を安全・適正に処理しており、イトムカ鉱業所の処理プラントは世界のトップクラスと言われている。

「塩別つるつる温泉」 場所：北見市留辺蘂町 国道39号温根湯温泉街の近く。

源泉かけ流し塩別つるつる温泉は、イトムカ鉱業所の社員の慰安所として造られたが現在は静かな温泉として人氣が高まっている。泉質は弱アルカリ性の天然温泉で泉温46℃で神経痛、筋肉痛、皮膚病、糖尿病、通風等も効く。



六月二十三日（火）、各々時間に合わせゲートインし羽田空港を飛び立ちました。天候は曇りで飛行機も揺れたが無事定刻の12時20分に旭川に到着、旭川は雨模様。

早速、出迎えのつるつる温泉の支配人さんの車に乗り込み、最初の目的地（昼食）の「ラーメン旭川特一番」に向かった。特一番は昭和二十五年創業で醤油ラーメンをメインとした老舗店で北海道遺産である。のれん分けされ

た特一番は府中駅近くに十店舗あるらしい。私はその醤油ラーメンを食べたが昔懐かしい屋台ラーメンの味がしておいしかった。

次にメンバーの希望で旭山動物園に向かった。旭山動物園は、一九九七年に動物の自然の生態を見られるように行動展示をして有名になったが、それ以降入園者が増し北海道を代表する観光地として定着している。展示されている動物はどここの動物園にもいるライオン、キリン、オランウータンなど世界の動物はいるが、我々は雨が相当降ってきたので、北極熊館、ペンギン館、アザラシ館などで切り上げ、若干予定を変更し旭川市にある男山酒造に行った。

〔男山酒造の起源は、嘉永年間に山崎家が兵庫伊丹で男山を作り、赤穂浪士が飲んだと言われ、徳川家の御膳酒となり、歌舞伎でも「男山お江戸磐石」、歌麿の浮世絵でも有名である。男山は明治の初めに北海道の山崎酒造が

譲り受け継承、男山株式会社と改称した。男山記念館で試飲などした後、宿泊場所のつるつる温泉に向け出発した。北海道はとにかく広い！旭川から塩

別までの距離と走行時間を見ると、キロ数は旭川・愛別26km・上川19km・層雲峡21km・石北峠25km、温根湯37km合計128kmで40km/時で走って約3時間、60km/時で走って約二時間である。車は食事の予約ギリギリの七時についていた。

七時半から酒宴となったが、K○君が用意してくれた名酒十四代や温泉の料理を堪能しながら話はやはり亡くなったS君の事や学生時代のテニスの話で盛り上がった。因みにK大庭球部は、その当時強く春秋のKW戦は昭和26年秋から19連勝し、私の在学中もKW戦八連勝、全日本の王座戦も二度とっている。デ杯酒選手として先輩のOさん、Iさん、後輩のI君、N君などがある。宴会の後はスナックルピナスでカラオケなどを楽しみ12時過ぎまで盛り上がった。

つるつる温泉は、豊かな自然に囲まれた静かな温泉で、二本の源泉を持ち透き通った豊富な温量を誇り、石鹼のよく溶けるアルカリ性のため皮膚の脂肪や分泌物を乳化して洗い流すので皮膚がつるつるする。風呂も大浴場、竜神の湯や露天風呂がある。部屋もきれいで料理も旬の素材と北の恵みを楽しみ事ができる。北海道の観光地の宿泊も良いと思うが静かな環境を好まれる方はお勧めです。

六月二十四日（水）は快晴で暑く昼間は半袖で過ごしたが、午前中網走のオホーツク流水館や流水ガラス館に行った。

オホーツク流水館は流水をテーマとし流水体験やクリオネやフウセンウオの飼育、網走の四季をテーマにPRしている。

水ガラス館はイトムカ工業所で処理した蛍光灯のガラスを使用して工芸品を作っている。製作体験も期待して行ったがたまたま休みだった。

昼食は網走市の花のれんという寿司屋だったがオホーツク海産物をふんだんに使った寿司でおいしく頂いた。

午後はサロマ湖のワツカ原生花園に行った。この原生花園は六月から七月にかけてエゾゼンダイ、ハマナス、エゾスカシユリなどが咲いているが、今年少し寒かったせいかわ花が少なかった。原生花園内は自転車进行走だったが寒く震えあがった。六月末にはサロマ湖100kmマラソンがあり丁度準備中であった。帰日もサロマ湖から温泉まで90km約一時間半の行程である。

夕食はイトムカ鉱業所の方と一緒にバーヴェキユウだったが、夜、雨が降り始め急に気温が下がってきたので、つるつる温泉の車庫で始めた。社員の



方は六、七人で材料は鹿肉、牛鶏、かに、ほたて、いか、かきや野菜を大量に焼いてくれた。その中のハブニ

ングはS未亡人が80歳になる我々の為にバスデイ・ケーキを用意してくれていた。思わぬ贈り物で我々一同大感激だった。

六月二十五日(木)最終日の観光場所の山の水族館が同じ留辺蘂にあり近いので、朝はホテル出発十時とし、つるつる温泉で栽培しているトマト畑や成田山塩別不動尊などを散策した。

「温根湯・山の水族館」はつるつる温泉からバスで十五分である。私が興味を持ったのは文献では岩手県以北に生息し、現在では北海道の一部でしか生息が確認されていないニmにもなると言われる淡水魚「イトウ」、アマゾンに生息する「コロンマ」や「ビラルク」等が温根湯の温泉水で大きく育っている事等に注目した。

館内は、北の大地の小さな生命、北の大魚イトウ、アマゾン・アフリカ・東南アジアの魚のコーナー、ドクターフィッシュを手や足で感じるタッチコーナーなどがある。



最後の昼食は、オホーツクビアファクトリー北見でビールと名物の塩焼そばを食べ、女満別空港に向かった。女満別空港発14時の飛行機で帰ってきたが、途中からシートベルトをつけっぱなしで着陸態勢に入ってから大揺れで怖い思いをしたが無事着陸した。

今回の旅行は、S君の追悼、庭球部同期の80歳のお祝いとお互いの健康の確認であったが、いろいろな病気を持って居るものの元気で数年後の同期会が楽しみである。

相模原の史跡 淵辺義博居館跡

このページでは相模原の史跡を紹介いたします。読者の皆様から情報をお寄せくださいます。



居館跡の碑

中央区淵野辺本町 3-26-8

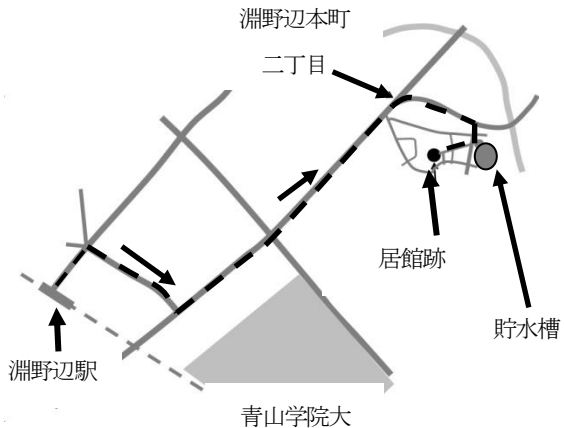
淵辺義博は足利尊氏の弟直義の譜代の家臣で、淵野辺村の地頭であったといわれる。直義の命令によって護良親王を暗殺し、その後駿河の手越河原の合戦で、

直義の身代わりとなって討ち死にしたと伝えられる。

しかし、義博は直義の命令は受けたが、親王を殺すことはせず、鎌倉の海から奥州石巻港に落ちのびたという伝説がある。この淵野辺では、義博は一旦親王を竜像寺の洞穴にかくまっつて、奥州に向かったといっている。竜像寺北の境川にかかっている中里橋は、義博主従が妻子と別れを惜しんだといい、「別れ橋」という橋畔にある榎は「縁切り榎」と呼んでいる。

また、その後、境川べりで大蛇を退治して村人の難を救ったという説話もある。しかし、義博は建武二年に戦死したのは確からしい。

※座間美都治著 「相模原の史跡」を参考にしました。



淵野辺駅から町田街道方向に向かい、淵野辺本町二丁目の信号を右に。最初の信号を右に入り、左に大きな水道の貯槽があるところを右に曲がり、突当りにある。水道施設がこんなところにあったのかと驚く。

神奈川のご当地グルメ

くその9く

今回も引き続き、神奈川のご当地グルメを紹介をしてみたいです。

二宮ブランド認定商品

「たまねぎドレッシング」

開地場産の玉ねぎをたっぷり使用した、ドレッシング。冷奴や、冷しゃぶ、カルパッチョのタレにもピッタリです。

一四〇cc 三〇〇円

株式会社かねきち

電話〇四六三・七二・〇三六一

<http://nino-brand.com/>



「たんたんたぬきの坦々やきそば」

湯河原の温泉は、たぬきが見つけたという説にちなみ、親しみやすい歌の『たんたんたぬき・・・♪』から“坦々(タンタン)やきそば”を考案しました。

湯河原町商工会

電話〇四六五・六三・〇一一一

湯河原坦々やきそば会（事務局）

湯河原町商工会内）

<http://www.yugawara-sci.or.jp/>



「ダチヨウ料理」

低コレステロール、低脂肪、低カロリー、高蛋白で鉄分も多い、体が大喜びの食材です。市内各所でアレンジされた料理が食べられます。

（一社）相模原市観光協会

電話〇四二・七七・一・三七六七



触感ザクザク

「茅ヶ崎メンチ」

高座豚を100%使用した粗引き

パン粉のメンチカツ。

茅ヶ崎のトマト農家、石井農園

のミニトマトがまるごと入った

トマトメンチもあり。

なんどき牧場

電話〇四六七八三二二七七五

[http://www.nandoki.co.jp/menc
hi/index.html](http://www.nandoki.co.jp/menc
hi/index.html)



「ちりめん山椒」

極上のちりめんじゃこと香り

高い実山椒をさっと炊き上げた、

風味豊かなおりは、贈答用として

も最適です。

● 九〇g入 一〇〇〇円 (税込)

● 二〇〇g木箱入 二五〇〇円

(税込)

鉢の木

電話〇一二〇・二二三・三七二二

<http://www.hachinoki.co.jp/>



当店自慢の一品です

「手作りいかの塩辛」

保存料等の添加物を一切使わずに新鮮なイカのわたと塩だけで丁寧に造りました。ぜひご賞味下さい。

海産物 丸だいたい



株式会社

小池設備

代表取締役 小池 重憲
設立 昭和48年1月10日
本社 〒252-0332
南区西大沼1-18-2
TEL 042-754-8181
www.koikesetsubi.com
町田支店 町田市忠生1-29-9

横浜営業所 横浜市青葉区しらとり台

業務内容

- 耐火構造物の給排水衛生、換気空調、消火設備工事
- 木造構造物の給排水衛生設備工事
- 水道、土木工事
- リホーム・メンテナンス

企業理念

地域の人々に、水と空気を通じて人々に幸せと喜び、そして、安心で快適な生活をサポートします。お客様を第一に、関係する全ての人々の問題を解決するのが、私たちの仕事です。あなたのお役に立ちたい。お客様の幸せは私たちの幸せ。水回りの「困った」を解決する水道屋さんを目指して。

経営姿勢

「お客様本位の経営か？」常に念頭に置き、私たちに関係する全ての人々に、生涯利益を与え、幸せで互いが繁栄できる経営を行います。

http://www.cityfujisawa.ne.jp/~marudai/

電話〇四六六・二六・四七〇一



※この情報は、「ホームページ」から抜粋させていただきます。

涙の訳

投野幸子

この涙の訳は 誰も知らない
悲しみをこらえて ほほえむより
今は泣かせて 涙かれるまで
愛は儚いものだから
いつか笑顔が戻るまで
今はそっと泣かせて欲しい
この涙かれるまで……

憎しみ合う人々

坂本隆夫

人はなぜ いがみあうのだろうか
すべてを己のせいにならずに
他者にその愚を与えてしまう

なぜだろうか

人は平等だと賢者は叫ぶが

殺人、テロ、自殺、虐待等々は

毎日、新聞をにぎわしている

悲しいかな人間の愚かさ

歴史がえんえんと繰り返し途中で

二十一世紀をむかえた今でも

何もかわっていないではないか！

愚かな人々よ！

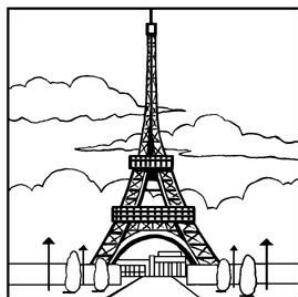
心の中に巣くう醜い生命にも

さん然と輝く勇氣、知恵、力強い

生命力があることを気づいてほしい

人間！ かなしいかな人間！

真の優しさを持つことを信じてほしい



おじさん

エレジー

三村忠貢

戻りたい
君といた 青春のあの頃
いまでも思い出す

未来を誓った夜
空から

星屑が降り撒かれていた

友人から一步

互いの人生に踏み込んだ
ふたり

幸せが
続くものと信じきっていた
ふたり

いつのまにか現実を生きる中で
自分たちの幼稚さに目覚めた
そして



どちらからともなく離れていったね

可能なら

タイムスリップして

あの頃に

ああ 僕の独りよがりなのか

君よ

どうか幸せでいてほしい

五十半ばを過ぎて

冬の寒さに

負けている心の・・・

このコーナーでは障がい者の皆さんの作品を紹介しています。今回は、平成二十七年のまごころふれあいコンサート応募作品からです。

市内二十二地区の施設探訪 その12

清新高齢者支援センター

一月二十七日（水）午前、JR相模原駅から峡の原車庫行きバスで清新小学校前下車、歩いて五分ほどのところにある清地域包括支援センタを訪ねました。建物は市営清新住宅になっていて、その一階に清新デイサービスセンターと併設しています。管理者で主任介護支援専門員の高橋知子さんにお話



管理者の高橋知子さん



を伺いました。
平成十八年
四月に三名の
スタッフで始
まり現在は六
名、うち男性
一名で高齢者
の相談支援に

当たっています。担当地域は清新公民館区域で小山・南橋本・清新・中央・相模原。十六号線を挟んでいます。今年四月現在の人口は二万九千三百六十一人でこのうち高齢者は四千八百九十四人、高齢者率は約十六・七%ですが高層マンションも多くなり、団塊の世代も高齢者にさしかかって来ていて少しずつ増えている状況にあります。
「いつもおそばに」というこのセンターの情報を誌を見せさせていただきました。表紙にまちづくり会議を母体として作

成した土・緑・空をイメージした清新の“S”に“☆”で十六号線をイメージした清新のシンボルマークを表記しています。

*清新地域包括支援センターは……高齢者の困りごとの相談に保健師・社会福祉士・ケアマネが連携して支援している。

介護保険・高齢者福祉サービスの申請代行を行うとともに、これらのサービスを公民館やサロンで紹介したり、スーパーや病院に資料を置くなどし、周知活動を行っている。

*外出するまっかけ作り……地域の皆さんがやっているいきいきサロン（地域の十一か所）の情報提供をし、引きこもり予防支援をしている。又、包括職員もサロンに参加し、相談しやすい顔の見える関係づくりに努めている。

る。

・市の委託事業として介護予防教室を開催している。

＊生きがいを見つける……地域の老人クラブが十か所ありゲー

トボールなどの運動や芸能などの趣味、公園などでの活動の場の情報提供をする。

＊ホットサロン（介護者教室）……介護経験者や介護中の方々からのご苦労話・体験談を通し、大変な介護者の情報交換の場として、又介護者同士の交流の場として、ホットサロンを開催している

＊認知症サポーター養成講座……年三〜四回の講座を開き、認知症になっても近所で見守り体制ができる街づく

りを目指している。今年度は中学生の生徒さんを対象に講座を開催し、若い人たちにも認知症の方への接し方を学んで頂いた。

清新地域包括

支援センター

〒252-0232

中央区清新

五・三・一

電話 〇四二・

七七一・三三七

幅広い世代・ライフスタイルに届ける地元の求人情報！

毎週日曜発行の新聞折込求人情報紙「ラポート」、毎週月曜発行のスーパー・コンビニ等の店頭で設置されたフリーペーパー「求人情報ラポート」を相模原・町田・愛川エリアの皆さまへ向けて11.5万部発行しています。



パソコン・スマートフォン・携帯電話対応の求人サイト「求人ラポート jobr.jp」は2週間掲載。新聞・フリーペーパー・インターネットの3点セットで、確実に読者にリーチします！

有限会社ラポート企画

～求人情報・印刷物・ホームページ制作～

〒252-0232 神奈川県相模原市中央区矢部 3-21-15

TEL : 042-754-8929 FAX : 042-754-2305

【法人案内】 <http://www.rapportplan.co.jp/>

【求人情報】 <http://jobr.jp/>

今回は

相模原市民生委員・児童委員協議会

会長 原 裕子さんを

「紹介します。」

1)出身は

三重県紀北町です。山と田なほど囲まれたところで、沿岸部ではとも魚がおいしく、山では、ななめは良いですね。三重県に高校までいて、東京に七年間程幼稚園に勤めていました。昭和四十四年に結婚。大塚の自宅で暮らしていましたが、夫は建設現場担当で休みはまったく無く、家族で楽しむことも無く、家の中でウツウツと暮らしていました。

そんな自分を愛したい。夫と相談して夫の故郷である相模原に引っ越してきて手に入れた。お互いの生き方を邪魔しない。そして夫が出した条件は、

食事はしっかりと作る。子供を学校に送り出す時と帰る時は家にいる事。(子供が大きくなったら、これは守らなかつたよ。)



子供は娘が二人。それぞれ結婚して独立しています。

お仕事は

今、民生委員の仕事の他に自

閉症者の通所施設「やまびこ工房」で給食を作っています。ここに参加しているメンバーは、ワーカースキュービックのメンバー十八人です。子育てが終わって、自分の空いている時間を自分の特技を生かして、休みたい時に休み、仕事をした時にやるという緩い状態でかかっています。

民生委員について

① 今、だんだん手は少なくなってきました。

民生委員の資格は、
守秘義務を持つ事。②人の好きな人③こまめに動く人④協調性のある人⑤上から目線でない人。などが大切だと思います。
自治会が選出母体です。良い方が選ばれてくることを望みます。

会長の苦労は

多忙ですね。相模原地区の会長であり、相模原市の会長でもありますので、県や全国の会議にも出ます。市内では福祉を代表しているような会議に出ます。

1)趣味は

編み物。自分で家族のセーター等は全部作ります。
お料理。季節のものを季節に作る。そうしないと次の季節が来ないんです。
音楽を聴くのも好きです。昔は聴いたけど「第九」とおっしゃいますが、私は「メサイア」を聴かないと「その中でもソプラノパートの演奏が好きです。」

最近読まれた本は

「若き友人たちへ」筑紫哲也著

「そして父になる」宝島社文庫
「調味料の美味しい話」キム・アマン著
私はクリスマスチャンなのです。

聖書に「世の光、地の塩にならなさい。」という言葉がありますが、私の好きな聖句です。
最近何が楽しいことがありましたか

私「冗談が言えなくて、いつもかたい話が多いんです。楽しいことといえば人と話をするのが好きなんです。人間が好きで、人と接するのが好きです。」

2)これからの目標は

今、私は相模原人権擁護委員協議会に所属しています。(これは法務大臣の委嘱により市町村に置かれています。公民館で「基本的人権を考える」という講座にかかわり七年間続いていきます。この講座を今後も継続させていきたいと考えています。公民館から問題を発信させていきたいと考えています。

それから民生委員の任期が終わったら自分のできる範囲でボランティアをしていきたいと思っています。また、夫と旅行に行きたいです。

インタビューが終わって、
「これからやまびこ工房」でお掃除の仕事をしています。やまびこって出がけが良かったです。実践もともない、そして地域の中で企画・発信が活躍しています。
「うっわ」とした語の口。人間が好きだといいことがたくさんあります。
「まわりの活躍を」

聞き手 山本和子

東京ユーク株式会社

代表取締役 荒俣 大(あらまた おおき)

所在地 〒252-0312 相模原市
南区相南4-8-3

TEL 042-701-4461

FAX 042-701-3847

E-mail info@tokyo-yuuki.co.jp

<http://www.tokyo-yuuki.co.jp>

社是；地域から必要とされる企業

○挨拶を通して元気もらい、
元気になるような挨拶の励行

○中学生の職業体験実施

○地元の方の採用を優先

事業内容

冠婚葬祭ギフトの販売

お茶の通販事業

運営サイト

ティバック・バザール(本店)

ティバック・バザール(楽天市場店)

茶道具 なからや

返礼品・贈答品事業

運営サイト

引き物ドットコム

粗供養ドットコム

しきたり美人(各種お返し専門)

お返しドットコム(出産内祝い専門)

アウトソーシング事業

サイト運営業

当社の強みは「インターネットを活用できる、日本のしきたりに詳しいギフト会社」であり、その精度を高めるべく日々スタッフ全員で奮闘しております。

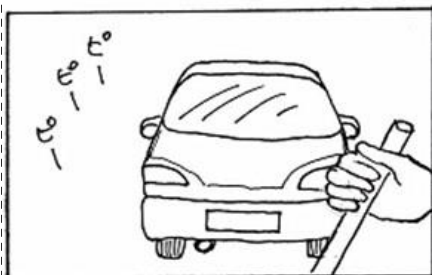
冠婚葬祭ギフトに関するご相談、お悩み事はお気軽にお尋ねください。

わくわくさん

作 髯野 克己

絵 鹿野 徹子

後ろにも注意！



手話講座

基本その27

手話の基本的な動作を掲載していきます。

単語を覚え、簡単な会話を楽しみましょう。

今回も、日常的な会話の手話です。

ペットを飼っていますか？

「飼う」

左手の親指を立ててほかの指は握り、胸の前に置く。右手のひらを上にして、指先を左手の親指に軽く何回か当てる。



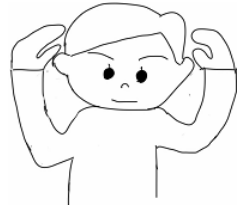
「ネコ」

ネコが顔を洗うように右手を少し丸め、右頬のあたりをなでるようにする。「イヌ」+「ネコ」で「ペット」



「イヌ」

頭の上か両脇で犬の耳を表現。両手を1, 2回開いたり、閉じたりする。



「飼う」

左手の親指を立ててほかの指は握り、胸の前に置く。右手のひらを上にして、指先を左手の親指に軽く何回か当てる。



イヌを飼っています。

「イヌ」

頭の上か両脇で犬の耳を表現。両手を1, 2回開いたり、閉じたりする。



「あなた」

相手に質問するように、相手の人を指さす。



うちはネコで
す。

「かわいい」

左手のこぶしを右
手のひらで軽くなで
まわす。なで回すのは、
左手の甲でも右手のこぶし
でもよい。



かわいいですよ。

しばらく動物シ
リーズ

「ネコ」

ネコが顔を洗うように
右手を少し丸め、右頬の
あたりをなでるようにす
る。



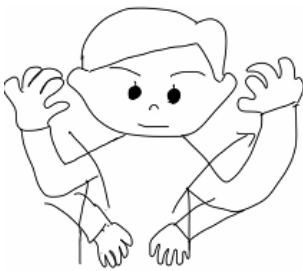
「わたし」

軽く握った右手を右
前方に出し、顔に向けて
パッと開く。



「クマ」

熊が歩いてくるよう
に、両手の指を軽く曲げ、
右手を上、左手を下に
して交互に中央に向けて
上下させる。



「ゾウ」

握った右手を口の
あたりに置き、象の鼻
が揺れるように弧を
描いて左へ移す。



「キリン」

あごの下に首を持つ
ように右手を置き、その
まま右上に引き上げる。



パズルにチャレンジ 解答編

今回はオリンピックの開催都市クイズでした。

過去そして未来の開催都市を調べましょう。へえ、そうだったんだということがたくさんありましたか？

①	口	サ	ン	②	ゼ	ル	ス	③	バ	④	リ	
	ン				ン						オ	
	ド		⑤	シ	ト	ニ	ー		⑥	ア	デ	ネ
	ン			ル				⑦	モ		ジ	
	⑧	メ		イ				ス			⑨	ア
		ル		⑩	ス	⑪	ツ	ク	ホ	ル	ム	
		ボ				ウ		ワ				ス
⑫	ヘ	ル	シ	ン	キ				⑬	口		テ
		ン			ヨ				ー			ル
				⑭	ソ	ウ	ル		マ			ダ

ヨコのかぎ

- ① 過去2回開催。ヤマシタ涙の金
- ③ 内藤克俊がレスリングで銅獲得
- ⑤ 田村と高橋がともに金。女子が活躍！
- ⑥ 第1回と第28回2回開催。北島！！
- ⑩ 金栗四三ら日本が初めて参加した。
- ⑫ 日本、戦後初の参加となった。
- ⑭ アジアで2度目。鈴木大地にびっくり！

タテのかぎ

- ① 過去2回の開催地。最も最近の開催地
- ② 米大陸での初開催。日露戦争の時代
- ④ 次回開催地は□□□□ヤネイロだ。
- ⑦ 西側諸国がボイコット。日本不参加
- ⑧ 体操王国。小野が大活躍！！
- ⑨ □□□□□□ム。女性が初参加！！
- ⑪ 2020年に2回目開催。間に合う？
- ⑬ あの日□□□でながめた月が♪♪

濁音は濁点ありなしどちらでも読めるということ

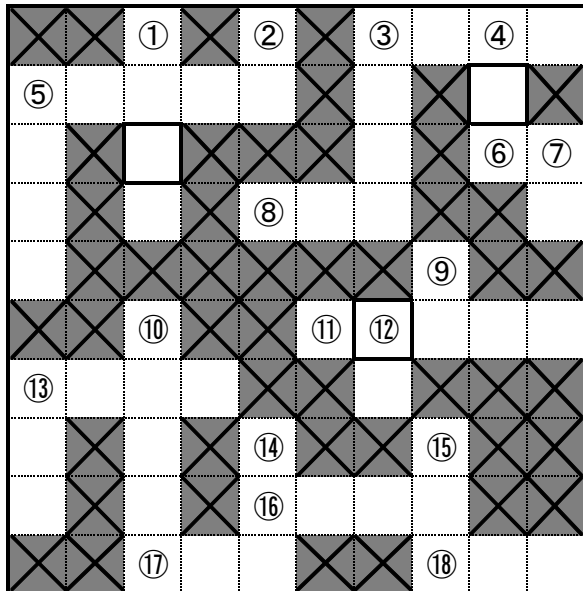
□の3文字を集めましょう。
東京の後でしたね。。
メキシコでした。



パズルにチャレンジ 問題編

今回はプロ野球からです。

2015年のベストナイン選手の名前と
球団本拠地についてのパズルです。



ヨコのかぎ

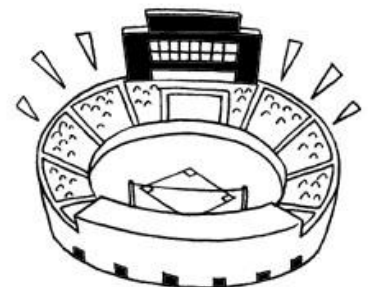
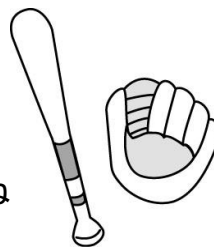
- ③ 160km超えの剛速球といえば
- ⑤ 2球団が本拠地に行っている大都市
- ⑥ おかわり君ともいわれる。豪快な1発！
な〇〇らさん。
- ⑧ よう日本一！！ ふ〇〇〇ドームだ。
- ⑪ 西武の本拠地
- ⑬ 赤ヘルの本拠地都市は？
- ⑯ ヤクルトの三塁手だ！！
- ⑰ トリプルスリー達成の人
- ⑱ パの指名打者。外国の代表選手でもある。

タテのかぎ

- ① 西武の外野手
- ② つつ〇〇。中畑さんがぞっこんだった。
- ③ 西の大都市。オリックスがいるところ
- ④ パの二塁手
- ⑤ 阪神の遊撃手は誰？
- ⑦ ヨコの⑥と同じ苗字。なか〇〇
- ⑨ 日本ハムの本拠地都市。さっ〇〇
- ⑩ トラキチがうようよいる本拠地都市は？
- ⑫ 中華街があるよ〇〇まだけど、優勝がないね
- ⑬ セの外野手だよ。
- ⑭ サムライジャパンの四番バッターが合う。
- ⑮ 広瀬川が流れているせ〇〇〇。

濁音は濁点ありなしどちらでも
読めるということ

□の3文字を集めましょう。
ホシノさんの出身球団本拠地は？
□□□ です。



私が選んだハイキングコース（磯部地区 勝坂遺跡を中心に）

～歴史にふれながらのんびり歩く～

①下溝駅から

下溝駅を出発点にしました。駅の相模川側に出るとすぐ左に進みます。道が通っているのか心配な程の狭い道（徒歩か自転車のみ通行可）がありますので、そこを進みます。線路沿いに出て、少し行くと中島第二踏切がありますのでそこを渡ります。少し行くと鳩川と道保川の合流地点になります。大盛橋と泉橋を渡って進みましょう。

②相陽中学校

しばらく進むと信号のある交差点に出ます。ここを渡ると相陽中学校の校庭を左に見ながら進みます。少し登り、また下ります。右側には牛を飼っている農家の様子が見えます。突当りを左折するとすぐに大きな道路の交差点になります。ここを右折し、少し下ると、左に入った所に、「史跡勝坂遺跡公園駐車場」の看板がありますから、そちらに進みます。ここまでで、1. 2 km。ゆっくり歩いても20分でしょうか。

③勝坂遺跡公園へ

駐車場に入ると、説明看板がありますので、それに従い、左側に崖を上がって行くと広い草原に出ます。広場には管理棟があり、トイレもあります。管理棟とは反対方向の右側に進むと、復元集落になり、公園を縦断したことになります。

④中村家住宅

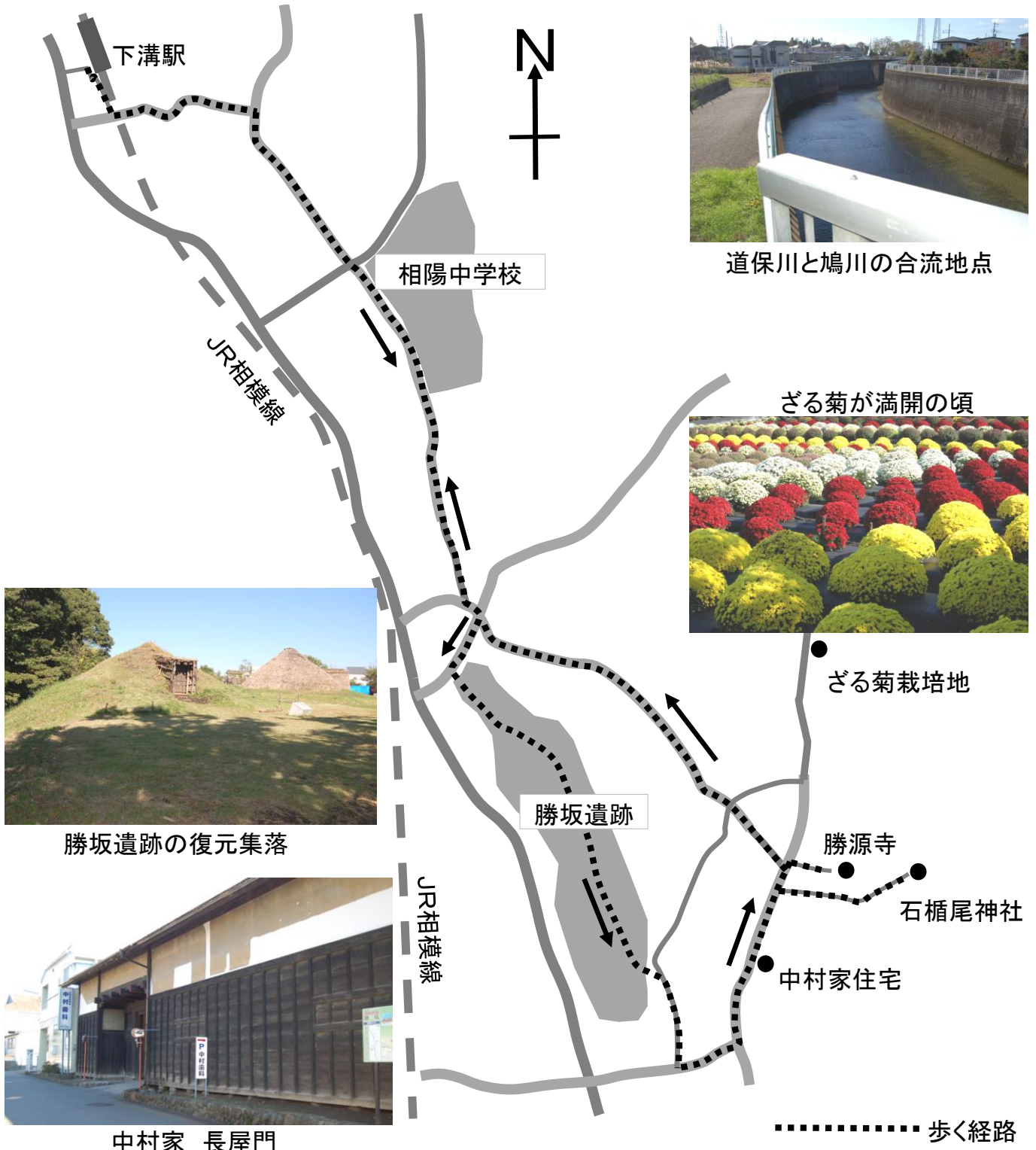
公園の南端から、突当りを左に折れ、80mほどでまた突き当たりますので、左に折れ、100m程で国登録有形文化財 中村家住宅主屋になります。幕末期の和洋折衷住宅です。

⑤石楯尾神社と勝源寺

中村家を後にして100m弱で石楯尾神社の参道が右にあります。細い道です。上の神社までは200mくらいはあるでしょうか。階段を数えてみたら121段もありました。神社のすぐ隣には勝源寺があります。千手観世音菩薩をご本尊としています。

⑥ざる菊

勝源寺を出て、さらに300m進むと、秋には見事な花を咲かせる「ざる菊」を栽培しているところがあります。下溝駅には勝源寺の手前を左に進み降りて行きます。ざる菊を含まないで全部で5km程度。 （西本）



道保川と鳩川の合流地点



ざる菊が満開の頃

ざる菊栽培地



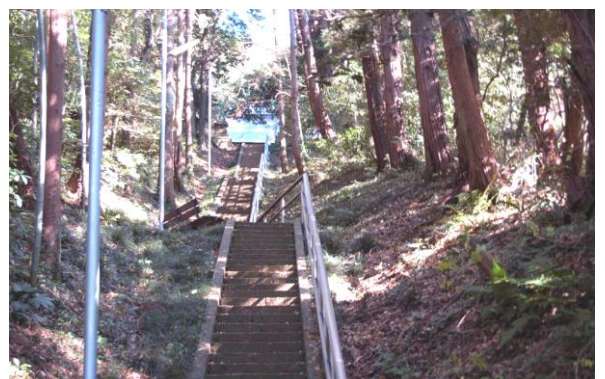
勝坂遺跡の復元集落



中村家 長屋門



中村家住宅主屋



石榎尾神社の階段 121段あった

私が選んだハイキングコース（市が尾）

puti ぶらい OGU 散歩(田園都市線:市が尾)

今回は、以前行こうと思って下車駅を間違えたため断念したフクロウカフェのリベンジです。前回は横浜線の十日市場駅の記事でしたが、今回は田園都市線の市が尾駅、フクロウカフェと稲荷前古墳群を目指しました。

まずは、横浜線の長津田駅で乗り換え各駅停車で四つ目の市が尾駅です。

改札を降りて左手に向かい、前方に大きな高層マンションが見えました。

まっすぐ進み、大きな通り、国道二四六号線にかかる歩道橋を渡ります。スマホのナビで確認すると歩道橋を渡つてすぐのところなんだけど。。。

何度も行ったり来たりを繰り返すけれど見つからないので、あきらめて次の目的地、稲荷前古墳群を目指しました。



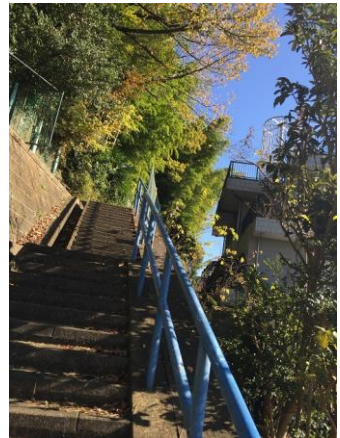
見えてくるので、そこを右折します。

右折すると道はまっすぐ続き、前方に小高い山が見え、ナビでみるとおそらくそこが古墳と思われるかと思える駐車場があり、稲荷前古墳群見学の方はこちらの駐車場へというさびれた小さな看板が物悲しい。

駐車場の奥に階段があるので登っていきます。

途中、舗装されていない自然な山道？をいくつか会談もあります。登っていきます。見晴らしがいいところまで登つてくると、目の前にいきなり民家の屋根屋根が見えてき

道なりにまっすぐ進み、道路は大きく左にカーブしています。そんな道も進んでいくと広い交差点が



て、驚きました。

こんな斜面にも人は住んでいるんだなあと。

頂上と思われるところにいくつかこんもりとした小さな丘があり、登ってみましたが、降りてきて看板



を見ると前方後円墳もあり、恐らくも昔の王様のお墓の上に登ってしまったんだと、我ながら恐縮してし



まいました。

稲荷前古墳群を後にし、駅まで帰るときにもう一度フクロウカフェを探しましたが、見つかりませ

ん、ほぼあきらめかけたときにもう一度ネットで調べてみると電話番号があったので、電話してみると、すぐ近くですとのこと。

電話で案内されながら進んでいくと、果たして国道沿いに少し会談があり、窓のところに「フクロウ」とい



う表示。何回か通ったのに全然気が付かなかつた。ついたのがちようど十四時。十四時

から説明があるというので、千五百円を払い、オレンジジュースを注文。

出てき

たのはパック入りのオレンジジュースでした。

まあ、フクロウと触れ合えるという



のがコンセプト。仕方ないかな。時間は五十分の間写真撮るのは自由。頭は優



しくなでてね。腕に乗せるときは店のお姉さんに話して乗せてもらう。写真も撮ってくれます。

あつという間の五十分でした。

本当、大きなフクロウは少し怖かったけど、小さいのはかわいらしく、癒されました。

とにかく、リベンジ何とか成功です。

歩いた歩数は約七千歩、五・五キロぐらいかな。天気も良く、まずまずの散歩となりました

文 小倉



あなたもハンディキャブボランティア号に
乗ってみませんか

～協会 PR のページ～

特定非営利活動法人相模原ボランティア協会では、単独では外出が困難な方のために、ハンディキャブボランティア号の運行活動を行っています。ご利用いただくには、利用会員に登録していただく必要があります。詳しくは協会連絡所にお電話をいただくか、協会のホームページをご覧ください。(http://sagamiva.wordpress.com/)

協会では運転や介助のボランティアをやっていただける方を募集しています。また、ボランティアをやってみようという方のために1日体験の機会をもうけています。地域社会へのデビューのチャンスです。どうぞチャレンジしてみてください。



車の運転ならま
かしといて下さ
いよ！

一人で外出が困難な方は車いす利用の方だけではなくありません。今後はご自分の車で活動に参加できる方式（セダン方式）も採用します。この機会にどうぞご参加ください。

あじさい連絡所は、電話/FAXとも

042-759-7982 です。

連絡先

〒252-0236 相模原市中央区富士見 6-1-20

市立あじさい会館4階中央ボランティアセンター内

電話/FAX 042(759)7982 (相模原ボランティア協会)

編集後記

☆新しい年がやってきました。今年も何か新しいことにチャレンジしよう。

(西)

☆先日、父母の七回忌をやりました。この次も皆で会えるといいね。(髭)

☆世界はテロ。日本も安心してはいられません。オリンピックは無事にできるのかしら。不安です。

(和)

☆ラグビーが優勝候補といわれる南アフリカを破つてから一躍注目を集めるようになりました。中でも五郎丸選手がゴールキックの際に見せるポーズはすっかり有名になりました。スポーツは何が起きるかわかりませんね。

(倉)



さがみはら ぼらんていあ情報誌 季刊

わくわく 2016 冬号 (第32号)

2015年12月12日発行

編集人 小倉 義男
西本 敬
髭野 克己
山本 和子
高橋 功
勝部 幸三

イラスト 鹿野徹子

編集・発行・印刷：

特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会

総合企画委員会内 わくわく 編集委員会

本誌に使用している用紙(表紙を除く)はイオングループから提供されたものです。

表紙の絵

障害者地域活動支援センター「ウディーショップきこり」の田口恵美さんの作品です。面白い絵でしょう。「きこり」は木工作業を中心に木のハガキ(動物や花)を制作しています。また、毎年メンバーの絵をカレンダーにして好評を博しています。



さがみはら ぼらんていあ情報誌 **んん** 2016年冬号（第32号 12月12日発行）
発行：特定非営利活動法人 相模原ボランティア協会 総合企画委員会内**んん**編集委員会
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-1-20 あじさい会館中央ボランティアセンター内
☎042-759-7982 URL <http://sagamiva.wordpress.com> e-mail: sagamiva@feel.ocn.ne.jp